

平成 29 年度に実施した主なプロジェクト

【「しごと」づくり】

■サテライトオフィス誘致事業で 16 社に体験入居頂きました。

廃校になった旧神川中学校を部分改装したサテライトオフィスに、昨年 6 月～9 月の期間で 16 社（国内 14 社、海外 2 社、利用人数 45 名）に体験利用頂くとともに、町内の課題を解消するための実証実験や公営塾の実施にもご協力頂きました。



【実証実験：教育×IT】オンライン遠隔授業・タブレット教材学習



【実証実験：農業×IT】ハウス内環境の見える化と病害予測

■農産物の「新しい流通の仕組み」の導入をサポート

生産者と飲食店をつなぐ生産物流通システム「SEND」を利用した錦江町での農産品流通の拡大を進め、町内農業事業者で 6 件の導入、うち 4 件が取引を開始しています。（平成 30 年 2 月末時点）

※導入希望事業者さんを引き続き大募集しています。ご興味のある方は MIRAI 協議会までお問い合わせ下さい。（☎ 0994-25-1001 / 担当：小松）

【「土台」づくり】

■実証実験「錦江町版 百人委員会」を実施しました。

公募により選ばれた 8 名の志の高い町民さんに「ふるさと納税を有効に使うべき対象」をテーマに平成 29 年 3 月から 5 か月間話し合って頂き、使うべき対象を決めて頂きました。

■第 2 回「未来」想像・創造コンテストを開催しました。

「ふるさと納税の有効な使い方」に関する政策提言アイデアを、町民の皆さんや町出身者の皆さんに募集し、たくさんの未来志向な提案を頂きました。（募集期間：平成 29 年 10 月 10 日～11 月 20 日 / 応募総数 107 件、内最優秀賞 4 件、優秀賞 11 件）この提案を基に MIRAI 協議会が「提言書」を作成し、平成 30 年 3 月 30 日に町へ提出致しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

■「MIRAI」づくりプロジェクトが多くのメディアに掲載されました。

各種プロジェクトが新聞で 22 回、テレビで 3 回、雑誌で 1 回、WEB メディアで 5 回取り上げられました。



【「ひと」づくり】

■先端技術を学べる「MIRAI 塾」を計 6 回実施しました。

サテライトオフィス利用企業による未来の IT 講座「MIRAI 塾」を実施し、参加された皆さまに先端技術や最新ノウハウに触れて頂きました。

■フランスの教育大学院「ENSAT」との連携協定を結びました。

フランス有数の農業系大学院である ENSAT との間で学生インターンプログラム案を共同作成しました。今夏、農業環境分野で活動するインターン生 1 名が来町予定です。



【「なかま」づくり】

■首都圏での移住者誘致活動を実施しました。

首都圏大型移住誘致イベントでの町誘致策 PR を実施し、8 名（3 組）の下見来町を受け入れました。

■自治会対抗『空き家バンク』登録推進コンテストを開催しました。

地域の方々の情報とつながりのご協力を頂き、町内の空き家問題解決を進めるプロジェクトを実施し、コンテスト上位となった笹原自治会、川北自治会、京町自治会、神川新町自治会を表彰しました。自治会の皆さまご協力ありがとうございました。



【ふるさと納税事務運用事業】

■事務運用業務を MIRAI 協議会に移管しました。

これまで都市部業者に委託していたふるさと納税の事務運用を MIRAI 協議会に移管することで、手数料利益を町の取り組みに還元できる仕組みを作りました。

※ふるさと納税返礼品の取り扱い事業者様を大募集中です。詳しくは MIRAI 協議会までお問い合わせください。（☎ 0994-25-1001 / 担当：大野）



【「新しい絆」づくり】

■「あなたの移住応援します隊」を結成しました。

日本初の議員全員によるボランティアグループであり、町内での貢献度や知名度を活かして、町民に、移住者受入や空き家問題への啓発活動などを行っていきます。

■新たなコミュニティの在り方を調査研究しました。

住民が少なくても安心して地域運営を持続していくことが出来る仕組み作りについて調査を行いました。

